

No. 09-26

産業・化学機械と安全部門 研究発表講演会 2009

ー安全・安心を支える機械システムー

(産業・化学機械と安全部門 企画)

協賛 (予定) 安全工学会, エンジニアリング振興協会, 化学工学会, 火薬学会, 石油化学工業協会, 石油学会, 日本エネルギー学会, 日本金属プレス工業協会, 日本機械工業連合会, 日本工作機械工業会, 日本高圧力技術協会, 日本食品機械工業会, 日本信頼性学会, 日本非破壊検査協会, 日本プラントメンテナンス協会, 日本ボイラ協会, 日本縫製機械工業会, 日本流体力学会, 農業機械学会, 腐食防食協会

開催日 2009年11月27日(金)

会場 東京工業大学大岡山キャンパス 大岡山西9号館 (東京都目黒区大岡山 2-12-1)

開催趣旨 機械エンジニアは、建設機械、農業機械、食品加工機械、化学機械、製鉄機械、印刷機械、精密機械など多くの幅広い産業で活躍しており、それぞれの業界での技術的な交流は盛んであるものの、横断的な交流の機会には多くはありません。「もの」とその作製過程である「ものづくり」では「安全」「安心」は欠かせず、今後重要性が増大することは明らかです。そこで、機械エンジニアの横断的な要素「安全・安心」をメインテーマとし、部門講演会を開催いたします。機械システムの安心・安全に関する研究報告はもちろんのこと、産業機械・化学機械などの機械システムに関する研究報告や問題の提起なども含め、多くの皆様の御講演および御参加をお待ち申し上げます。

募集分野 セッションは一般セッションとオーガナイズドセッション(OS)を予定しております。

- OS1:安全のための新技術
- OS2:安心とリスク
- ケーススタディから学ぶ安全・安心
- 安全・安心のための法規と規格
- 作業者の安全・安心
- 消費者の安全・安心
- 産業機械・化学機械に関する新技術
- 産業機械・化学機械の生産性向上

など機械工学関連の講演を広く募集いたします。

明治大学理工学部情報科学科教授 向殿 政男先生による基調講演を予定しております。

情報交換・親睦の場として是非ご出席下さい。

講演申込締切日 2009年8月21日(金)

講演原稿締切日 2009年10月19日(月)

講演申込方法 学会ウェブサイト (<http://www.jsme.or.jp/kouchu.htm>) から、「研究発表申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記「講演申込先」まで E-mail にてお申込ください。

原稿作成方法 原稿執筆は日本機械学会の「研究発表に関する規定」(<http://www.jsme.or.jp/conrule.htm#kakikata>)に準じ(英文 abstract は省略可), A4版2頁のPDFファイルを作成して下さい. 講演原稿申込締切日までに, 下記「原稿送付先」まで郵送にて, 紙媒体の原稿原本並びにPDFファイルを入れたCD-Rをご提出ください.

講演発表の採否 講演発表の採否は, 本講演会運営委員会に一任願います. また, プログラムの情報などは部門ウェブサイト(<http://www.jsme.or.jp/icm/jp/index.html>)に順次に掲載する予定です.

講演使用機器 原則としてPC液晶プロジェクターとします. なお, 発表の際のPCは各自ご持参願います.

講演時間 1題あたり講演15分, 質疑応答5分の計20分を予定しております.

参加登録料 会員:5000円, 会員外7000円, 学生員2000円, 一般学生3000円, いずれも論文集1冊を含みます. なお, 参加登録料は当日講演会会場受付にて申し受けます.

問い合わせ・申し込み・原稿送付先

〒160-0016 東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館5階

日本機械学会 産業・化学機械と安全部門 (担当職員 渡邊 賢太)

電話(03)5360-3504/FAX(03)5360-3508/E-mail: watanabe@jsme.or.jp